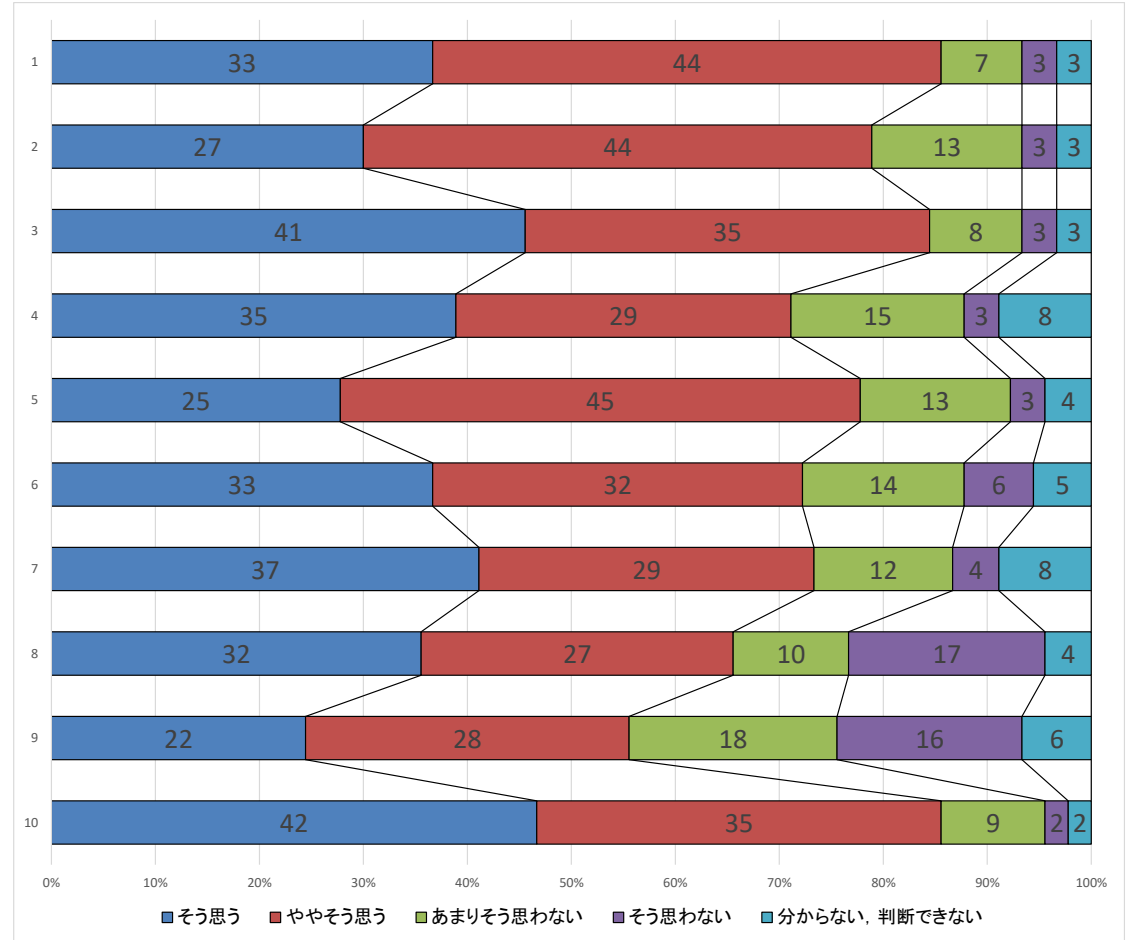


## 令和元年度学校評価 最終アンケート集計【生徒】

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。	33	44	7	3	3
2	学校の授業は、生徒にとって分かりやすいように、様々な工夫がなされていますか。	27	44	13	3	3
3	学校では、あいさつや身だしなみ、清掃についての指導が徹底されていますか。	41	35	8	3	3
4	学校は、鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を十分に行っていますか。	35	29	15	3	8
5	学校は、進路に関する情報の提供や説明を十分に行っていますか。	25	45	13	3	4
6	学校の施設や設備は、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。	33	32	14	6	5
7	学校の部活動は、心と体を育てるような活動が行われていますか。	37	29	12	4	8
8	学校には、困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。	32	27	10	17	4
9	学校には、困ったことや悩みがあるとき、話しやすい場所がありますか。	22	28	18	16	6
10	通知表に◎○△を使うことで、自分のできることや課題が分かりますか。 4:分かる 3:少し分かる 2:分かりにくい 1:見ていない 0:分からない	42	35	9	2	2



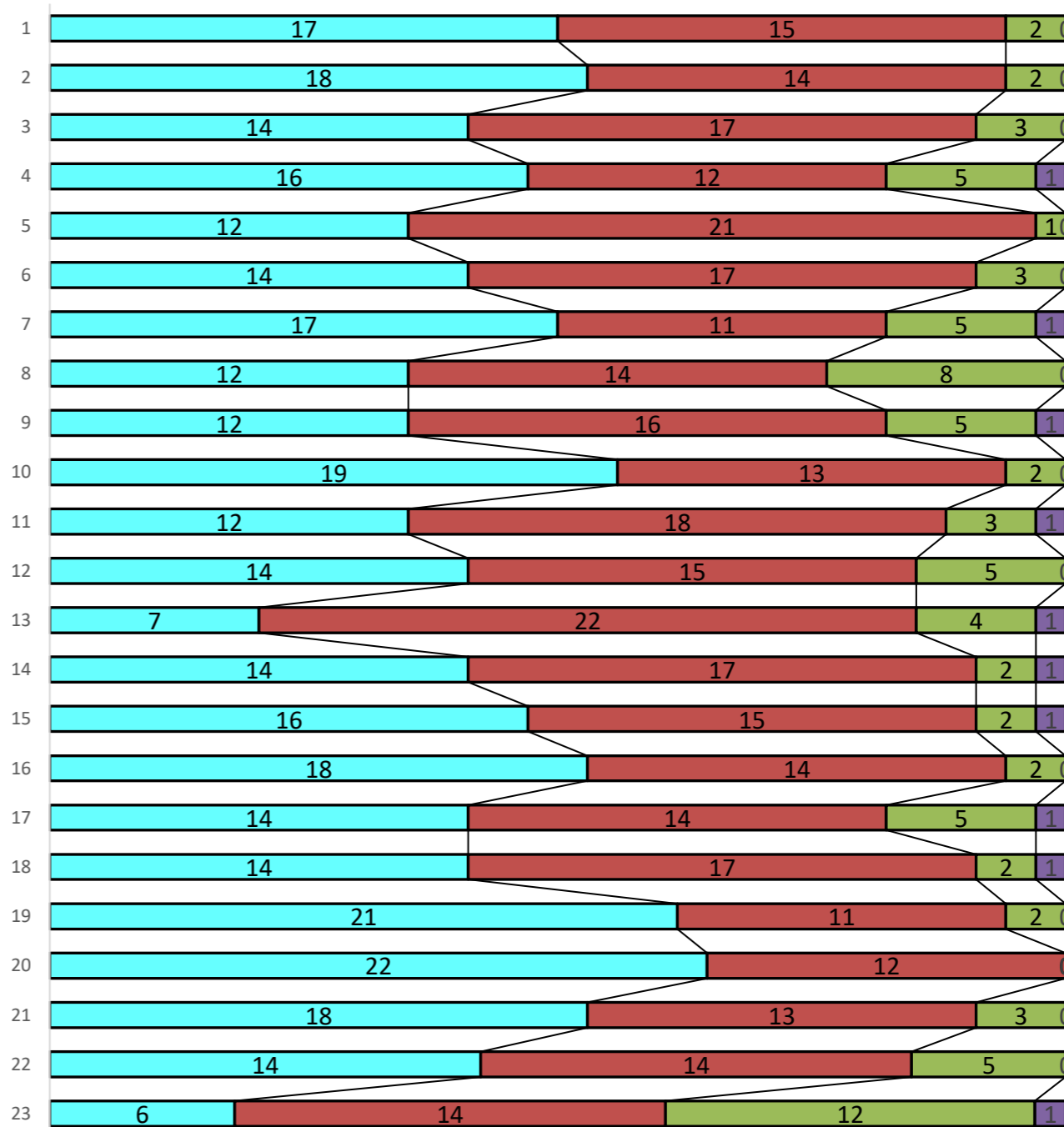
## 令和元年度学校評価 最終アンケート集計 【保護者】

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校は、生徒一人一人の社会自立に向けて学習指導や学校行事等を行い、生徒の力を十分に引き出していますか。	43	33	8	3	3
2	学校は生徒の実態や教育的ニーズを把握して、個に応じた指導を行っていますか。	40	34	9	3	4
3	学校は、観点別評価を行い、課題や目標がもてる評価を行っていますか。	39	31	10	3	7
4	学校は、あいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立し、規範意識の高揚を図ることができるような指導を行っていますか。	51	28	5	2	4
5	学校は、鹿児島東高校及び他の学校との交流及び共同学習をとおして、生徒の向上心や積極的な態度を育てることに取り組んでいますか。	36	36	7	5	5
6	学校は、進路についての情報を生徒や保護者に提供し、生徒の進路実現に向けた進路指導を行っていますか。	40	34	8	5	3
7	学校は、生徒が希望する職種に関する専門的な内容を指導し、情報提供したり資格取得等に取り組ませたりしていますか。	36	35	11	3	5
8	学校は、生徒が健康で安全な学校生活を送るための保健・安全指導や環境整備を行っていますか。	45	31	7	3	4
9	学校は、学年に応じた性に関する指導を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切にす態度の育成に取り組んでいますか。	34	36	8	2	10
10	学校は、学校便りや学年便り、学校ホームページを通じて、教育活動に関する様々な情報提供を積極的に行っていますか。	37	37	11	1	4
11	あなたは、積極的にPTA活動に参加していますか。	24	39	14	8	5
12	あなたは、配布物や学校安心メール等を活用し、学校や進路の情報を積極的に収集していますか。	25	40	14	6	5
13	PTA専門部の活動や絆を結ぶ会など参加する中で、子どもの卒業後の生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。	20	35	21	10	4

■ そう思う   
 ■ ややそう思う   
 ■ あまりそう思わない   
 ■ そう思わない   
 ■ 分からない、判断できない

## 令和元年度学校評価 最終アンケート【職員】

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	学校は、卒業後の就労につながる指導内容の精選・改善を図っているか。	17	15	2	0
2	学校は、職業自立・社会自立に必要な力を確実に身に付けるための指導を行っているか。	18	14	2	0
3	学校は、生徒の主体性、生徒同士の気付き・学び合いを促す授業改善を行っているか。	14	17	3	0
4	学校は、ICT機器を活用して授業を行っているか。	16	12	5	1
5	学校は、観点別評価を行い、指導課題・目標を明確にし、指導法改善につなげているか。	12	21	1	0
6	学校は、学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立するほか、規範意識の高揚を図り、思いやりや協調性を育てることができているか。	14	17	3	0
7	学校は、職員同士の連携、他の学校や関係機関との連携を強化し、組織的・継続的な生徒指導を推進しているか。	17	11	5	1
8	学校は、生徒の考えや主体的活動が促される交流活動及び共同学習を推進し、更なる向上心や積極的な態度を育てることができているか。	12	14	8	0
9	学校は、チャレンジノートを活用し、現場実習後の反省を的確に行い、生徒自らが就労に関する課題解決を図ろうとする意欲や態度を育成することができているか。	12	16	5	1
10	学校は、産業現場等における実習や進路指導関係行事、進路充かちの情報提供等を通して、生徒一人一人の卒業後の進路を決定する力を育てることができているか。	19	13	2	0
11	学校は、卒業生の職場定着のためのアフターケアと同窓会活動の充実を図ることができているか。	12	18	3	1
12	学校は、生徒の能力・特性に応じた資格取得を促すことができているか。	14	15	5	0
13	学校は、道徳教育の指導計画に基づき全教育活動を通して道徳性を育成することができているか。	7	22	4	1
14	学校は、関係機関と連携し学年に応じた組織的・計画的な性に関する指導を推進し、命を大切にする態度を育成することができているか。	14	17	2	1
15	学校は、他の特別支援学校との情報交換を深め指導法の向上に努めることができているか。	16	15	2	1
16	学校は、企業への知的障害者雇用の更なる理解・啓発を図ることができているか。	18	14	2	0
17	学校は、高等学校の特別支援教育推進のためセンター的機能を発揮しているか。	14	14	5	1
18	学校は、学校HP、ブログを積極的に更新し、地域への最新の情報提供に努めているか。	14	17	2	1
19	学校は、生徒理解や指導力の向上を目指した研修を行っているか。(今年度予定: 生徒指導部、進路指導部、自立活動部、支援部、人権教育、テーマ研修)	21	11	2	0
20	学校は、不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。	22	12	0	0
21	学校は、職員自身があいさつや服装等に配慮し、相互に協力する職場になっているか。	18	13	3	0
22	学校は、校務分掌組織において、連絡調整を図りながら適切に機能するようになっているか。	14	14	5	0
23	学校は、業務の効率化を図ることができているか。	6	14	12	1



■ そう思う   
 ■ ややそう思う   
 ■ あまりそう思わない   
 ■ そう思わない

## 令和元年度学校評価 最終アンケート結果及び改善案

### 【職員結果】

#### <評価が上がった項目>

- 中間結果より評価が向上した項目は17項目あり、次の6つは大幅に評価が向上した項目である。3「授業改善」、4「ICT活用」、6「生活習慣、思いやり、協調性」、14「性に関する指導」、15「他校との情報交換、指導力向上」、17「センター的役割」
- 15「他校との情報交換、指導力向上」は中間結果で低めの評価だったが、作業部会や研究公開開催により、評価が大幅に向上した。
- 8「交流及び共同学習」は評価が上がった反面、評価2（そうは思わない）の数値が高くなった。

#### <評価がやや低かった項目>

- 13「道徳教育」は評価4（そう思う）が他の項目に比べ、やや低めである。
- 23「業務の効率化」はやや低めだが、中間結果より評価は上がっている。

#### <改善案>

- 13「道徳教育」については、道徳教育の年間指導計画にある各教科等の目標を押さえた上、教育活動全体を通じて指導することを再確認し、職員の意識向上に努めるようにする。
- 23「業務の効率化」については、業務改善の職員研修後、改善できた点もあり、少し評価は上がった。校内だけで解決できない点が多々あるが、校内で改善できる点については今後も検討を行い、改善を図る。

### 【生徒結果】

#### <評価が上がった項目>

- 4「学校は、鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を十分におこなっていますか。」
- 10「通知表に◎○△を使うことで、自分のできることや課題がわかりますか。」

#### <考察>

- 4「交流」については、東高校との体育祭や文化祭、その他の交流が行われたため、評価が上がったと考えられる。
- 10「通知表」については、今回は1年生を含めての結果で評価が上がったので、全学年通して観点別評価の通知表が生徒たちにとって分かりやすいものになっていると考えられる。

#### <評価が低かった項目>

- 9「学校には、困ったことや悩みがあるとき、話しやすい場所がありますか。」

#### <改善案>

- 9「話しやすい場所」については、前期での学校評価においても低い評価を示していた。保健室前の相談場所について、教員主体では、個別指導の際によく利用しているが、アンケート結果から生徒たちは、相談場所として認識していないように感じる。今後は相談場所として、東高校の学習室C、Dの利用も呼びかけていきたい。

### 【保護者結果】

#### <評価が上がった項目>

- 11「あなたは、積極的にPTA活動に参加していますか」について、4又は3の評価をつけている人が増えた。

#### <評価がやや低かった項目>

- 今回も全体としては極端に低い評価はなかったが、3「観点別評価」、9「性に関する指導」に関する事項について「0判断できない、よく分からない」の回答があまり変わっていない。
- 11～12の保護者自身のPTA活動についての項目では、2割程度「やや低い評価」があり改善していたが、13については、3割強「やや低い評価」があった。

#### <改善案>

- 「観点別評価」「性に関する指導」についての学校の取組を保護者にもわかりやすく伝えることなど保護者への周知できる取組を行う。
- 来年度もPTA活動に多くの保護者に参加していただけるように、工夫や改善をする。
  - ・ 「進路情報」や「卒業後の生活」など保護者の皆様にとって役立つ研修会を計画し、1ヶ月前には案内を配布する。
  - ・ 遠方からも参加しやすいよう開始時間を遅らせて実施する。または、遠方の方が参加できる内容を今後理事会等で検討していく。